

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(2)	地域との交流がまだまだ薄い。事業所自体が地域の一員として日常的に交流をする段階に至っていない。	事業所が地域の一員として受け入れられ、利用者が地域とのつながりの中で暮らし続けられるよう環境を整える。	刊行物を利用し地元自治会への定期的な訪問、アピールを行う。 散歩外出を通し職員、利用者が地域の方々へ積極的に挨拶を行う。 日常の買い物は極力地域商店を利用する。	12ヶ月
2	(3)	運営推進会議が定期的に行われるに至っていない。地域、知見者、家族、利用者の意見を積極的に取り入れサービスの質の向上につなげるべきである。	運営推進会議の定期的な開催をし、地域からの意見をいただけるよう努力する。 いただいた意見をサービスの質の向上につなげる。	運営推進会議の年間計画を立て、関係者へ参加のお願いをしていく。 特に、地域の代表、知見者に参加のお願いをし意見をいただけるよう会議内容の改善を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。